

第 2 回笑呼（エコ）キャンペーンについて

1 実施主体

牧之原市笑呼キャンペーン実行委員会・牧之原市

2 事業内容

(1) 目的（事業の趣旨）

地球温暖化の原因とされる CO₂ 排出抑制策として、家庭から排出される CO₂ の削減を目的に実施する事業。

また、中部電力浜岡原子力発電所の停止に伴う夏季の電力供給不足に備えた、市民の節電意識の向上を目的とする。

(2) 対象

牧之原市 全市民

- ・チャレンジ参加世帯目標：1500 世帯（市内全世帯の 10%）
- ・削減目標：電気使用量 15%

(3) 実施日、実施時間

平成 23 年 8 月から 9 月までの 2 ヶ月間

（事業期間は 2 ヶ月間だが、検針日が異なるため地域により前後する。）

(4) 事業内容

- ・市民の省エネ意識の向上を図るため、家庭での省エネ方法をまとめた小冊子を全戸に配布する。
- ・チャレンジ参加各世帯が 2 ヶ月間電気量の削減に取り組み、前年の同月と比較して電気使用量の削減率が大きい参加者に賞品などをプレゼントする。

(5) チャレンジの募集・申込・報告方法

- ① 家庭での省エネ方法をまとめた小冊子を全戸に配布する。また、市内スーパーで街頭キャンペーンを行う。
※小冊子には今回のキャンペーンの概要を掲載し、併せて参加登録用はがき、チャレンジ用紙も入れたものとする。
- ② チャレンジ参加希望世帯は、その登録はがきを送付し登録。
- ③ キャンペーン期間内に各世帯で省エネに取り組む、電気の検針票を報告。
- ④ 結果発表とともに賞品の授与。

3 各主体の役割

(1) 実行委員会

当事業の方針・内容を決定し、各種団体との連絡・協力要請を行う。

(2) 牧之原市

当事業に係る予算の管理、事務全般を行う。